向島中学校

学年だより

1年生 No.5 5月

2012年5月7日(月)

1くみ編 パート1

中学生になって4月が過ぎ、5月に入りました。入学してすぐ、学活の時間に「中学生になって」というテーマの作文を書いてもらいました。河野先生率いる1組から紹介します。

星名翔太

今日で入学式から4日経ちました。最近は、友達もできました。知らない友達に話しかけたりして、コミュニケーションをとって序々に友達を増やしています。それから分からない事は、知っている人ではなく、わざと知らない子に話しかけて、聞いたりして、工夫をしたりします。最後に学校での生活です。ある程度のことは分かりました。例えば、朝の挨拶、授業の始まり、終わりの挨拶などはわかったけど、細いことがまだわかりません。掃除の仕方や、学校でのきまりなどです。これからこのようなことを早く覚えて中学校生活をたくさん楽しみたいと思います。

喜来美優

小学校ではなかった制服、入学式の日、初めての制服、その時はすっごく違和感でしたが今では慣れました。11日では、先輩方がお話ししてくれた委員会のこと、部活のこと、とても参考になりました。先輩方の迷惑にならないようにがんばります。クラスのみんなと少しずつ仲よくなっています。入学式ではぎこちない私達でしたが、だんだんクラスにも慣れてきています。

坂本匠

ぼくは、3月の下旬に新入生テストを受けて、4月9日入学式をおこない、中学生になりました。これから2年間先輩と仲よくできるだろうか、中学校生活に慣れるだろうか、部活は3年続けられるだろうか、心配のことがとても多いです。これから始まる中学校生活には期待と不安がありました。今の先生はとても不思議な方です。ぼくの中学生の目標は、1、2、3年生すべて同じです。勉強も部活も一生懸命がんばることです。このことを守って3年間がんばりたいです。

佐々木いずみ

入学式から3日経っても、まだまだ分からない事ばかりで大変です。でも、この3日間で新しい友達ができた事が何より嬉しかったです。私は、まだ話した事のない人がたくさんいるので、どんどん話しかけて、友達をつくっていきたいです。来年は向島中学校ではなく、桜堤中学校になります。私達は、向島中学校最後の入学生なので、自信を持って行動していきたいです。

谷口城

ぼくは、中学生になることにワクワクしていました。でも心の奥底でちょっぴり不安でした。部活動でうまくやっていけるかなとか、勉強のことでスランプになったりしないかなとか、ものすごい数の不安をかかえていました。不安を入学する前になくしたい、そう思ったぼくは、おじいちゃんに聞いてみることにしました。が、しかし、じいちゃんは出かけていました。その時ぼくは、「家にいないのかよおおおお。」と思わず叫んでしまいました。すると、大激怒した母ちゃんが「う・る・さ・いいいいいい。」と耳もとでおもいっきり、しかもとても大きな声で叫びました。ぼくはとても小さい声で、どうもすみませんでした、と言いました。夕方になってじいちゃんが帰ってきていました。そして、さっそく、「中学校ってどんな所なの。」と、聞くとおじいちゃんが、「中学は小学生の時よりもっとたくさん色々なことを学ぶことがあるし、楽しいこともたくさんある、勉強は小学生の時より難しいから気をつけるんだぞ。」そう言われてかなり楽になりました。これからおこることがものすごく楽しみです。